

かわさき 社協だより

ふれあいネットワーク



2019.7 No.83
発行：社会福祉法人 川崎町社会福祉協議会
〒989-1501 川崎町大字前川字北原23-1
TEL 0224-85-1222 FAX 0224-85-1224
E-mail kawasakit-shakyo@io.ocn.ne.jp

ボランティア活動紹介

柴田農林川崎校にはボランティア部があり、学校やデイサービスセンターでボランティア活動を行っています。学校では主に清掃活動を行っており、デイサービスでは職員と一緒にレクリエーションに使う物作りや、花壇・畑の草むしり、デイサービス内の清掃に協力して頂いています。



風鈴作り



畑の水遣り



七夕飾り作り①



花壇の草取り



七夕飾り作り②

ボランティアサマーフェスタ'19

- 開催日時：令和元年8月24日(土) 10:00～14:00
- 開催場所：川崎町健康福祉センター
- 内 容：ふれあいコンサート、チャリティーバザー、ゲームコーナー等
※24時間テレビ「愛は地球を救う」募金活動も行っております。



ふれあいコンサート



ゲームコーナー



マジックつかみ取り

(今年はニャードセールと共催で開催します。お楽しみに!!)

※ニャードセールとは…

いわゆるフリーマーケットです。古着や生活用品、ワークショップや体験コーナー、食べ物やカフェなどなど、様々なお店が並びます。子どもたちだけで盛りもりするかわいいお店も並びます。毎回大好評! 無料コーナーも設置します。



ニャードセールの様子



その他にも、催し物が沢山ありますので是非遊びに来て下さい。お待ちしております!

夏休み福祉体験学習のお知らせ

- 開催日時 令和元年7月29日(月) 10:00～16:00
- 開催場所 川崎町健康福祉センター
- 内 容 午前 サバメシ作り
午後 レクリエーションを楽しもう
- 申込み 7月22日(月) 社協事務局まで申込み願います。
- 持ち物 筆記用具など
- その他 参加費は無料です。※昼食は用意します。



かわさき

社協だより

2019年7月
【No.83】

発行：社会福祉法人川崎町社会福祉協議会 川崎町大字前川字北原23-1 TEL.0224-85-1222
ホームページ <http://www.kawasaki-shakyo.com/pc/> または 川崎町社協 で 募集 してください
制作/印刷：株式会社ホクトコーポレーション

⑤地域福祉型福祉サービス事業

- 1) 介護機器(車イスと補聴器) 介護保険外無料短期貸出しサービス
- 2) 有償ボランティア活動(ケアネット活動)
- 3) 高齢者世帯等スノーバスターズ
- 4) 善意銀行(金銭・物品)の預託と払出
- 5) 各種物品(レクリエーショングッズ、キャップハンディ体験グッズ、テント等)の貸出し

⑥町受託事業

- 1) 福祉有償移送サービス(月～金実施)
- 2) 配食サービス(月～金実施)
- 3) 川崎町放課後児童教室の運営(川崎・今宿・碓石・前川)
運営(月～金、月1回土曜日開室、夏休み・冬休み等1日開室)

⑦当事者等支援事業

- 1) 一人暮らし高齢者支援
- 2) 在宅介護者への支援
- 3) 交通海難防災遺児への支援
- 4) 当事者団体支援
- 5) 青少年健全育成対策事業
- 6) 火災等災害見舞事業
- 7) 生活困窮者への支援
- 8) 法外支援在宅サービス

⑧共同募金委員会事業

- 1) 赤い羽根運動の実施(10月～12月)
- 2) 歳末たすけあい運動の実施(12月1日～31日)
- 3) 配分調整(配分申請受付、連絡調整)
- 4) 配分調査委員会・配分委員会の開催
- 5) 災害義援金受付窓口
- 6) 小規模災害見舞

2.福祉サービス利用援助事業

①日常生活自立支援事業(まもりーぶ事業)

- 1) 生活支援員活動支援
- 2) 仙南地域福祉サポートセンターとの連携

②生活相談運営事業

- 1) 各種相談員との連携
- 2) 生活相談所の開設

③法人後見事業

- 1) 成年後見制度の推進
- 2) 成年後見の適正な運営
- 3) 地域包括支援センター・保健福祉課との連携

II 在宅福祉サービスの推進

1.介護保険事業の推進

①居宅介護支援事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らしていくために要介護認定を受けた方のケアプランを作成し、可能な限り在宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援します。

②訪問介護・予防訪問介護事業

介護を必要とする高齢者などに対して、日常生活全般の状況及び要望を踏まえて自立した生活を営むことができるよう、入浴・排泄・食事の介助、その他生活全般にわたる援助を行います。

③通所介護・予防通所介護事業

介護を必要とする高齢者などに対して、必要な日常生活上の介護や機能訓練を行うことにより、利用者の心身機能の維持を援助します。また、介護者の身体的・精神的負担の軽減を図りながらサービスの提供を行います。

⑨福祉関係機関・団体との連携

- 1) 民生児童委員協議会の運営支援(事務局)
- 2) 川崎町ボランティア友の会の運営支援(事務局)
- 3) 川崎町身体しょうがい者福祉協会の運営支援(事務局)
- 4) 川崎町遺族会の運営支援(事務局)
- 5) 宮城県身体障害者福祉協会仙南地方連絡協議会活動支援
- 6) 心身障害児者親の会への支援
- 7) 母子福祉会への支援
- 8) 保護司会・更生女性部への支援
- 9) 他ボランティア団体等への支援協力
- 10) 川崎町老人クラブ連合会への協力…シルバースポーツ大会協力
- 11) ふれあいネットワーク事業運営委員会(事務局)

⑩調査研究事業

- 1) 地域福祉活動計画に関するニーズ調査
- 2) 要援護者調査
- 3) ボランティア団体調査



(介護者のつどい)



(点字体験)

④各種福祉資金の貸付事業

- 1) 生活安定資金貸付
- 2) 生活福祉資金貸付
- 3) 生活福祉資金調査委員会の開催
- 4) 民生委員との連携強化

⑤苦情受付、解決窓口の開設

- 1) 苦情解決窓口の実施
- 2) 第三者委員の設置

III 法人運営体制の整備

1.社協基盤の充実・強化

①社協組織の強化

- 1) 理事会・評議員会の開催
- 2) 評議員選任解任委員会の開催
- 3) 税理士による外部監査・月次監査(月1回)
- 4) 社協会費の加入推進
- 5) 介護保険事業の安定的経営
- 6) 月次業務報告による経営状況把握及び改善
- 7) 介護サービス情報公表制度による公表
- 8) 社会福祉充実計画の作成
- 9) 地域福祉活動計画の策定…策定委員会の開催

②職員体制の整備と資質向上

- 1) 各種研修会への参加
- 2) 社協ミーティングの開催
- 3) 安心安全なサービス提供体制
- 4) 職員の資格取得の促進

平成31年度 川崎町社会福祉協議会 事業計画

基本方針

人口減少と少子高齢化が進む中、地域社会を取り巻く生活環境に大きな変化をもたらしております。世帯構成は大きく変化し、核家族化の進展による単身世帯や高齢者の増加は、家族機能の低下、地域や組織での人と人のつながりの希薄化を招き、生活困窮や社会孤立など「制度の狭間」と言われる課題につながっています。

これらの問題解決に向けて地域での見守りや支え合い活動など、自助・公助だけではなく、共助を基本とした地域の皆さんでの支え合い活動が強く求められ、本会の基本理念である「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向け地域の皆さんと協力しながら地域福祉の向上に努めてまいります。

財政面においては、介護サービス部門における人材確保が困難となっている状況もあり、全般的な利用者減少により事業収入が大幅に減収となったことから運営体制の充実強化を図り、安定した経営に努めてまいります。



(お茶っこ飲み会)

重点事業

1.地域福祉活動計画の策定

町が策定した「地域福祉計画」に合わせた「地域福祉活動計画」の策定にむけ、策定委員会を設置し、地域住民と関係機関・団体・社会福祉事業者、行政と連携し地域の課題を解決していく支え合いの仕組みづくりを進めていきます。

2.地域福祉活動の推進

「住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指すため、住民自らが主体的にこれまでの経験や地域を活かして地域課題の解決に向けた実践的な住民活動の推進を図るため、各地域で支え合い活動の情報交換会を開催し、地域での支え合い活動の活性化に向けた取組みの充実を図ります。

また、地域においてもサロン活動が行われており、レクリエーション器具の貸出しやコミュニケーション麻雀等の出前講座等も随時相談に応じ、サロン活動の活性化に繋げていきます。

3.介護サービス事業の推進

昨年度においては、職員不足の関係から、多数の利用者を受け入れることが困難となり、利用者と事業収入が大幅に減少した経緯があります。このため、数名の職員を採用しております。引き続き職員の確保と育成に努め、安定した経営とより良い介護サービスの提供に向けて運営体制の充実強化を図ります。

I 地域福祉の推進

1.地域福祉推進事業

①地域福祉ネットワーク事業

- 1) ケアネット活動の推進
- 2) ボランティアフェスティバルの開催
- 3) サロン活動の推進
- 4) 防災福祉マップ作成事業
- 5) 災害時要援護者マップ作成・把握
- 6) 安心カードの作成・配布
- 7) 認知症サポーター養成・キャラバンメイト・認知症講座への協力支援
- 8) 社協広報誌の発行
- 9) 社協ホームページの更新・情報発信
- 10) コミュニケーション麻雀の出前講座
- 11) コミュニケーション麻雀の開催
- 12) ふれあいネットワーク事業
- 13) ふれあいネットワーク事業情報交換会

②ボランティアセンター事業

- 1) ボランティア団体等の調査・情報提供
- 2) ボランティア登録と斡旋
- 3) ボランティア保険受付
- 4) ボランティア活動連絡・調整
- 5) 有償ボランティア活動連絡・調整
- 6) NPO・ボランティア団体等情報交換会の開催
- 7) ボランティアに関する講座・研修会の開催
- 8) 災害ボランティア運営協定による支援
- 9) 災害時におけるネットワークの構築及び、災害ボランティアセンター運営
- 10) 災害に関する研修会の開催
- 11) 仙南地区社会福祉協議会連絡会運営による近隣社協との連携
- 12) 被災地活動ボランティア団体への支援協力



(ボランティアサマーフェスタ)



(男の料理教室)

③福祉教育推進事業

- 1) キャップハンディ体験
- 2) キャップハンディグッズ・レクリエーショングッズの貸出し
- 3) 福祉体験学習会の開催
- 4) 福祉教育推進事業(町内小中学校へ助成)
- 5) 防災・福祉教育出前講座
- 6) ボランティアサマーフェスタ参加
- 7) スノーバスター活動
- 8) 川崎町デイサービスセンター利用者との交流
- 9) 世代間交流事業

④見守り支援ネットワーク事業

- 1) 民生児童委員活動の推進と連携の強化
- 2) 民生児童委員・小中高・警察連絡会議の開催
- 3) 児童遊園遊具等危険箇所調査…児童福祉部会で実施
- 4) 小中学校朝の声かけ運動
- 5) 高齢者地域見守りネットワークへの支援
- 6) 子ども見守り事業…新入学児童へ防犯ブザー、熊除け鈴の配布

みやぎ地域福祉サポートセンター まもりーぶ

在宅の認知症高齢者や、知的障害・精神障害のある方で、自分に必要な福祉サービスを選んだり、利用するための契約を結んだり、利用料等の支払いをすることが一人では出来ない（自信がない）方のご相談に応じ、暮らしのサポートをしています。

どんなことをしてくれるの？

- 福祉サービス利用のお手伝い
- 日常的な金銭管理のお手伝い
- 書類のお預かり

契約によりサービスの提供を行います。

まもりーぶは「まもる」と「びりーぶ」（信じる）を組み合わせた愛称です。



利用料金

- 基本料金……………1ヶ月／700円
 - サービス料金……………30分／500円
 - お預かりサービス……………1ヶ月／300円
 - サービス提供に係る旅費…キロ数に応じて
- ※サービス料金は減免になる場合があります。

お問い合わせ 仙南地域福祉サポートセンター TEL.86-3811 川崎町社会福祉協議会 TEL.85-1222

令和
元年度

川崎町社会福祉協議会会費納入のご協力をお願いいたします。

～地域福祉事業は、皆様の会費により支えられています。～

川崎町社会福祉協議会は、「誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくり」を目指して、地域住民の皆さまをはじめ、民生委員・児童委員、ボランティア団体等、関係機関との連携、行政と協力しながら事業を展開しております。皆さまからの会費は、地域福祉事業、福祉教育事業、ボランティア活動推進などを支える貴重な財源として活用させていただきます。

つきましては、今年も地域の皆さまのあたたかいご協力によりまして福祉の輪が大きく広がるよう会員会費のご協力について、よろしくお願い申し上げます。

会員会費（年額）

一般会費 **1,000円**
賛助会費 **3,000円**

生活相談所のお知らせ

日常生活上の心配事や悩み事を相談できる身近な相談所を開設しております。生活相談員が親身になって相談に応じます。

生活相談員の紹介

- 追木 三郎 84-2705
- 大沼 まき子 84-4022
- 大宮 うめ子 84-5181

- 相談日／毎週水曜日（祝日は休み）
- 時間／10:00～15:00
- 場所／川崎町健康福祉センター

お問い合わせ 川崎町社会福祉協議会 TEL.85-1222

事前予約制となっております。

平成30年度地域福祉推進事業会計決算報告

単位:円

項 目	金 額	内 訳
収入	会費収入	2,840,000
		普通会費収入 2,352,000
		団体会費収入 18,000
		賛助会費収入 470,000
	寄附金収入	209,434
	経常経費補助金収入	16,348,000
		運営費補助・県社協補助
	受託金収入	43,676,608
		町受託金収入 43,505,608
		県社協受託金収入 171,000
	事業収入	100,000
	参加費収入	
	共同募金配分金収入	953,507
		一般募金配分金収入 838,805
		歳末たすけあい配分金収入 114,702
	受取利息配当金収入	3,205
	その他の収入	31,020
	拠点区分間繰入金収入	14,001,000
	その他の活動による収入	632,310
	介護保険事業より繰入	
	前期末支払資金残高	18,242,939
	収入計	97,038,023

項 目	金 額	内 訳
支出	人件費支出	55,029,714
	事業費支出	3,772,400
	事務費支出	4,356,635
	共同募金配分金事業費	762,854
		一般募金配分金事業 679,133
		歳末たすけあい配分金事業費 83,721
	助成金支出	515,000
	負担金支出	71,197
		各福祉団体
	その他の支出	103,950
	各種負担金支出	
	固定資産取得支出	6,696,000
	基金積立資産支出	2,842
	その他の活動による支出	4,327,270
	退職共済支出	
	支出計	75,637,862
	当期末支払資金残高	21,400,161



平成31年度地域福祉推進事業会計予算

単位:円

項 目	金 額	内 訳
収入	会費収入	2,821,000
		普通会費収入 2,350,000
		団体会費収入 21,000
		賛助会費収入 450,000
	寄附金収入	200,000
	経常経費補助金収入	16,031,000
		運営費補助・県社協補助
	受託金収入	44,160,000
		町受託金収入 44,010,000
		県社協受託金収入 150,000
	事業収入	120,000
	参加費収入	
	共同募金配分金収入	946,000
		一般募金配分金収入 818,000
		歳末たすけあい配分金収入 128,000
	受取利息配当金収入	7,000
	拠点区分間繰入金収入	13,156,000
	介護保険事業より繰入	
	サービス区分間繰入金収入	4,475,000
	収入計	82,117,000

項 目	金 額	内 訳
支出	人件費支出	60,530,000
	事業費支出	4,766,000
	事務費支出	5,330,000
	貸付事業支出	200,000
		生活安定資金貸付
	共同募金配分金事業費	944,000
		一般募金配分金事業 816,000
		歳末たすけあい配分金事業費 128,000
	助成金支出	515,000
	負担金支出	90,000
		各福祉団体
	その他の支出	10,000
	各種負担金支出	
	固定資産取得支出	0
	サービス区分間繰入金支出	4,475,000
	積立資産支出	3,000
	その他の活動による支出	5,154,000
	退職共済支出	
	予備費	100,000
	支出計	82,117,000

平成30年度介護保険事業決算報告

単位:円

項 目	金 額	内 訳
収入	居宅介護サービス	114,371,015
	前期末支払資金残高	166,842,483
	収入計	281,213,498

項 目	金 額	内 訳
支出	居宅介護サービス	114,782,635
	居宅介護支援・訪問介護・通所介護	
	支出計	114,782,635
	当期末資金残高	166,430,863

平成31年度介護保険事業予算

単位:円

項 目	金 額	内 訳
収入	居宅介護サービス	137,279,000
	居宅介護支援・訪問介護・通所介護	

項 目	金 額	内 訳
支出	居宅介護サービス	137,279,000
	居宅介護支援・訪問介護・通所介護	

車両寄贈 頂きました

6/14(金)ジャパンゴルフツアー選手会様より、県内10市町村社協へ車両が寄贈されました。

贈呈式では石川遼選手会会長より、目録と共に車両1台を本会に寄贈頂きました。

この車両は、本会の地域福祉事業等で大事に活用させていただきます。大変ありがとうございました。



地域の安全を守る頼れる味方 阿部 博晶 川崎駐在所長のご紹介

4月より川崎駐在所にられました阿部博晶所長、月に1度開催しているお茶っこ飲み会にお招きした際にお話を伺う事ができました。とても明るくやさしい方で、質問にも快く応えられていました。

まずは川崎町の印象についてお尋ねしました。阿部所長も事前に同僚や先輩に川崎町の印象を伺っていたそうです。「いい町に行くねと言われました。実際に来てみたら、住民の皆さん人情味があり温かく受け入れて頂きましたし、自然も豊かで、実は時々やすらぎの湯にも通っています。同僚や先輩の言う通り、川崎町はいい所ですね。」との事でした。

次に、犯罪防止のために力を入れている事やどのような被害が増えているのか伺いました。現在は、高齢者の交通事故、振り込め詐欺等の詐欺被害の防止、悪徳商法に関する被害の根絶に力を入れているそうで、少しでも被害に遭わないように情報発信を行っていきます、と話されています。また、携帯を使った被害では、20・30代の方が被害に遭われているケースもあり、年代問わず被害に遭う可能性があるのでは注意が必要との事でした。

もうすでに川崎に馴染んでいる様子の阿部所長、お茶っこ飲み会のレクリエーションにも参加していただき、さっそく困り事等相談されている方もいらっしゃいました。

最後に一言お願いします。「地域の皆さんが不安を感じる事なく、安心して生活ができるように地域の安全を守ります!困り事があれば、気軽に声をかけてください。」

阿部所長、川崎町の安全をよろしくお願いします。

お茶っこ飲み会のお知らせ



川崎町ボランティア友の会では、一人暮らし高齢者の方々を対象に、体操や簡単な手芸を行ったり、お茶を飲みながら気軽に集まり交流ができる場、「お茶っこ飲み会」を毎月開催しています。是非、お気軽にご参加ください。

- 日 時:令和元年7月9日(火)、8月8日(木)
- 時 間:10:00~12:00
- 場 所:川崎町健康福祉センター(1階のコミュニティホールにて)
- 内 容:お茶のみ、健康体操や趣味活動等
- 参加費:100円~
- 主 催:川崎町ボランティア友の会



ほのぼの会食会

開催しました!

3月28日(木)川崎町健康福祉センターにて、一人暮らし高齢者の方を対象に「ほのぼの会食会」を開催しました。講師に川崎町役場、消費生活相談員の本多純子氏をお招きし、「消費者被害に遭わないために」と題し、消費者被害に遭わないための知識について、事例を交えながら被害の防止対策について講話をいただきました。

講話後は、コミュニケーション麻雀を行いました。初めて行った方もいましたが、皆さんで協力しながら楽しめていました。

最後に昼食をいただきながら意見交換や情報交換を行い、親睦を深められていました。



6.12総合防災訓練



宮城県沖地震から41年目を迎えた6.12(水)、川崎第二小学校にて児童や地域の皆さん、各関係機関合同の防災訓練が行われました。ボランティア友の会(日赤奉仕団)の会員さんも参加され、婦人防火クラブの方々と協力して炊出し訓練を行い、おにぎりや汁物(110食分)を調理されていました。

また、災害時の体験として消防隊員の方々の指導のもと、煙の中を壁伝いに歩く体験、簡易担架を作る体験、水消火器やバケツリレーによる消火訓練に取り組みされました。

災害は突然やってくるものです。この機会に非常用の物品チェックや緊急時の対応などを再確認し、災害に備えましょう。



臨時避難所での受付訓練



炊出し訓練



煙中通過訓練



救急応急訓練



水消火器消火訓練



放水訓練